



宇宙特急便



ユニット事業体の効用

政府の矢継ぎ早の働き方改革の要請に戸惑うことが多い。我々貸切業者は存在意義を問われている一方で置き去り感もある。当社は幸いというべきか多様な業種の荷主様と取引を頂いているおかげで働く人の希望や適正配置等で能力を活かしてもらい選択肢がある。

求人求職ミスマッチに対応可能なこともある。これも効用のひとつと思う。

とはいえこれら各種職種のタコツボに漬かっている人材が溢れては機能がマヒしてしまう。異なるユニット事業体を渡り歩くトランジット能力人材が不足し個々のユニットまで目が届かないことがある。多少の無理は承知。

中堅若手を試練のトランジット旅に出してみるか……。意外な能力を見られるかもしれない。失敗と反省を重ねながら当事者意識を持って決断する重みを肌で感じてほしい。

連発・・。おい。どうした？



構内移動中2件、客先及び社内バック2件、追突1件、家軒破損1件。

新年度の4、5月の事故数だ。損害額は修理と治療を含めて100万円(頸椎捻挫治療進行中で増加の可能性)以上になるだろう。

追突された他人様は災難だったと思う。お詫びのしようもないが当方も相应以上の痛みを負う。

私も20代に2トン車で焦りと未熟さが原因で事故を起こしたことがある。バックでのクラウン側面に接触させ大破させてしまった。

30代は経験の浅い大型トラックでオーバーハングの見切りが甘く、隣に停車中の同業者のミラーを破損させたり、コンビニの看板を4トンでバック中の接触。他にも様々関係者に迷惑をかけてきた。

恐怖や血の気が引いた経験だけは豊富だ。熟年職業ドライバーは目に見えない怖さへの感性が一般人より鋭くないといけない。

安全指導への方法に甘さや問題はなかったかと悔やむ。

ハンドル稼業は言い訳がきかない。平常心と集中力がすべて。

YMC有志バーベキュー大会

働き盛りのメンバー達の可愛い子供達が大集合。もうはちきれんばかりのエネルギーが眩しい。梅雨シーズンの中、天気にも恵まれた。普段触れ合う機会がなく連携することが少ない。メンバー同士の歳の差が近いせいとか和気あいあい。さて老境のわたしメ・・・、子供達の鮎の掴み取りにはしゃぐ姿に癒される一方ビール片手に若い面々の放つ熱気に少々のおぼせ加減。早々に引き上げてきました。お父さん、お母さん方、そしてみなさん、おつかれさま。(伊勢原・大山麓の清流にて)



今月のひとこと

【感謝無敵 反省無敗】



株式会社スペースエクスプレス

〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮 1-9-45
TEL: 0463-21-5522 FAX: 0463-21-5529
<http://www.spaceexpress.co.jp>



代表取締役 河面 直